

令和3年12月17日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬剤師会
担当副会長 山本勝央

令和3年度第2回静岡県立こども病院と薬剤師会との打ち合わせ会報告書

開催日時：令和3年11月1日 19:30～20:15

場 所：静岡市薬剤師会館 1階会議室

出席者：県立こども病院 井原薬剤室長代理、岩下薬剤室長補佐
静岡市薬剤師会 山本勝央副会長、前坂知之理事

・協議内容

1 こども病院から

①調剤過誤報告

追加報告無し

②疑義照会の内訳および院外処方せん発行率

疑義照会率、院外処方せん発行率は大きな変化無し
報告事項無し

2 薬剤師会から

①入院中の処方歴、退院処方の確認について

退院後、初めての外来受診による処方を受付けた際、入院中の処方歴や退院処方の確認が取れないことがあった。お薬手帳を確認したが、患者様の中には病院では記入してもらえないと思いついでいる方もいる。患者様からの聞き取りだけでは、用法や用量の詳細を把握するには限界がある。過誤防止のためにもお薬手帳の活用をお願いしたい。

→ 現在、退院時指導を実施した患者のみ手帳シールを交付しているのが現状。

病棟業務を充実させてはいるが、全ての患者に対し退院時指導を実施するのは不可能で、それを系統的に補う方法もない。

今回のようなケースの場合、薬局様よりこども病院薬剤室へ問い合わせをしていただければ情報提供する。疑義照会まで至らない処方照会も対応するので、遠慮なくお問い合わせして欲しい。

②院外処方せん右側の記載について

FAX受付の際、処方せん右側の体重と連絡先の欄が未記入のことがある。来局履歴無い場合、連絡先が不明だと在庫や待ち時間の関係で患者様にご迷惑をおかけすることもある。可能であれば、FAX受付の際に体重と連絡先の記入のアナウンスをしていただきたい。

- こども病院のFAXコーナーに改めて案内を貼り出しアナウンスをする。処方せん右側は患者様自身が記載することとしているので、その点をご承知いただきたい。困る事例については、当薬剤室へ直接お問い合わせをお願いしたい。しかし、患者様の連絡先についてはお伝えできないため、別の方法で連絡がとれるよう配慮する。

③ジェネリックの品目指定について

現在、ジェネリックの品切れが多いため、ジェネリックの品目指定で変更不可とすることをやめていただけないかご検討をお願いしたい。

- 先発指定したい薬剤と混同し、変更不可の意味をよく理解していないケースと思われる。薬剤室が発行する薬局NEWSで院内に周知する。処方医が分かれば、薬剤室より直接説明する。

次回開催日：令和4年2月7日（月）19:30より 市薬1階会議室にて